

# 日・英・EUデジタル政策協力 シンポジウム

参加費  
無料

2021  
**6/28** 月

日本時間  
19:00  
▼  
20:00

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

共催 英国チャタムハウス  
一般財団法人 マルチメディア振興センター

一般財団法人マルチメディア振興センターは、英国シンクタンク「チャタムハウス」との共催で、日・英・EUの政策立案者によるシンポジウムを開催いたします。

先日英国において開催されたG7デジタル・技術閣僚会合でホスト国を務めた英国、AI規則の提案を含め、デジタル政策を推進しているEU、2019年のG7で「信頼性のある自由なデータ流通 (Data Free Flow with Trust / DFFT)」を提案し、様々な施策を推進している日本の政策立案者が、AIなどの新技術、データガバナンスやデータの流通に係る課題、各国の政策協力の重要性のほか、以下のトピックについて議論。

- 今必要とされているデジタル技術標準
- データの自由な流通に係るグローバルスタンダード
- 新しいデジタル標準を策定する際の政策課題
- 英国、EU、日本のデータの自由な流通へのアプローチの調和
- 世界の他の地域のための政策協働

## スピーカー

**飯田 陽一** / 日本  
総務省国際戦略局情報通信政策総合研究官

**David Prodger** / 英国  
デジタル・文化・メディア・スポーツ省国際戦略局次長

**Silvia Viceconte** / 欧州  
欧州委員会 国際関係・政策アウトリーチユニット  
多国間・経済協力課長 (Head of Sector)

## モデレータ

**Harriet Moynihan**  
チャタムハウス 国際法プログラムシニアリ  
サーチフェロー

## お申込み方法

お申込ページ

[https://chathamhouse.zoom.us/webinar/register/WN\\_RxRjPW2cR8mLi4TEC\\_KTag](https://chathamhouse.zoom.us/webinar/register/WN_RxRjPW2cR8mLi4TEC_KTag)



本ウェビナー案内ページ

<https://www.chathamhouse.org/events/all/research-event/uk-eu-japan-digital-policy-coordination>

- お申込みいただいた方には、ウェビナーをホストするZoom経由でチャタムハウスから、視聴用URL等詳細がメールにて送られてきます。
- 本シンポジウムは英語で行われ、同時通訳等はありません。

## 英国チャタムハウスとは

チャタムハウスは、1920年に創設された英国シンクタンクで、正式名称は「英国王立国際問題研究所 (Royal Institute of International Affairs / RIIA)」。

世界を持続的に安全、繁栄、正しいものにするために政府と社会を支援することを使命とする世界有数の政策研究所。世界的にも有名な、会議参加者の行動規範「チャタムハウス・ルール」の発祥にもなっており、このルールの適用が宣言された会議では、「会議参加者は、受け取った情報を自由に使用することができるが、その発言者の身元や所属、その他の発言者の身元を明らかにすることはできない」

お問合せ

一般財団法人  
マルチメディア振興センター

ICTリサーチ & コンサルティング部  
中邑・三澤・裘

E-mail [forum@fmmc.or.jp](mailto:forum@fmmc.or.jp)

